

## 当院における認知症看護認定看護師の活動と課題

清水 みどり<sup>1) 2)</sup> 高橋 陽子<sup>1)</sup> 美原 盤<sup>3)</sup>

1)脳血管研究所美原記念病院 看護部

2)脳血管研究所介護老人保健施設アルボース 看護介護部

3)脳血管研究所美原記念病院 院長

【目的】認知症看護認定看護師(認定看護師)は、認知症看護の専門性を高め、認知症患者に対する看護の質を担保するために制定された。当院では、認定看護師1名を全病棟担当として配置した。今回、認定看護師の活動状況を確認するとともに、今後の課題について検討した。

【取り組み】認定看護師は院内で認知症による対応困難事例が生じた場合、その事例のもとに出向き、①担当看護チームとともに問題を明確化と解決に向けたケアの方向性を見出すための援助、②提供されたケアの適切性についての評価、③看護の成果が出るまでの継続的係わりなど、組織横断的な活動を行っていた。その結果、患者の問題行動の軽減、スタッフ教育の充実がなされた。今後は、在宅療養への移行を見据えた多職種や患者家族などとの幅広い関わりが課題である。